

ジェイ フィルム シリーズ
J - FILM SERIES

ワシントン日本商工会会員の皆様へ

在米日本大使館広報文化センター (JICC) 共催「邦画上映会」について (ご案内)

残暑が続いておりますが、会員の皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのこととご拝察申し上げます。

JCAW・JICC 共催の「邦画上映会」は、今月で6回目を迎えましたが、皆様にさらに親しんで頂きますよう、愛称を“**J - フィルム・シリーズ**”といたしました。

今回ご案内する映画は、世界の巨匠黒澤 明監督の「椿 三十郎」で、下記の要領で開催いたします。

入場は無料ですが、座席数 (150席) が限られておりますので、事前にお申し込みをして頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。

皆様、お誘いあわせの上、ご参集頂きましたら幸いに存じます。

記

1. 開催日時: 9月19日(水) 18時30分から上映
2. 開催場所: 日本大使館広報文化センター内、講堂
Japan Information and Culture Center, Embassy of Japan
Lafayette Centre
1155 21st Street, N.W.
Washington, D.C. 20036
3. 上映フィルム: 「椿 三十郎」(英語字幕入り) 上映時間: 96分
[監督: 黒澤 明, 脚本共同執筆: 黒澤 明、菊島隆三、小国英雄, 主な出演者: 三船敏郎、仲代達矢、加山雄三、久保明、田中邦衛、小林桂樹、団令子、志村喬、伊藤雄之助他]
あらすじ: 真夜中の森の中。朽ちた社殿に人目を避けるように若侍たちが集まり密談をしている。一人の若者が仲間に語りかける。「次席家老(志村喬)の汚職を城代家老の睦田(伊藤雄之助)に告げたが意見書を破られ相手にされなかった」。失望の色を浮かべる青年たち。だが「大目付の菊井(清水将夫)に話してみると『共に立とう』と答えてくれた」と続けると一転して場は喜びに沸く。この脳天気な氣勢を上げる若者たちの前に奥の部屋からアクビをしながら流れ者の浪人・椿三十郎(三船敏郎)が現れる。謀議を聞かれたと緊張する一同にどこ吹く風の三十郎はニヤニヤしながら「岡目八目、菊井のほうこそ危ない」と独りごちる。やはり菊井は悪者の仲間であり、その手勢に社殿が取り囲まれるも三十郎の機転により若者たちは虎口を脱する。自分たちの甘さを後悔する一同だが、あくまで信念を曲げず命がけで巨悪にたち向かおうとする。頭の固い連中に一旦は匙を投げた三十郎だが「死ぬも生きるも九人一緒だ」の悲壮の声を聞くと思わず「十人だっ。お前たちはどうもあぶなっかしくていけねえ」と怒鳴りあげ修羅場に入り込むこととなる……。[出典: ウィキペディア]
4. ご連絡先: メール Jiccrsvpsummer07@embjapan.org 又は電話(202-238-6949)でお申し込み下さい。

以上



ワシントン日本商工会 企画行事担当